水質試験結果報告書

HFD0000905-TP276554
2026年11月9日

安芸市長　　様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006　高知市萩町二丁目2番25号
TEL. 088-834-4836　FAX. 088-834-4884
水道法20条　国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号
水質検査部門管理者　加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	水道原水						
採水場所	安芸水源(穴内)原水						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年10月22日		09:25
受付日	2026年10月22日	天候	晴	気温(℃)	24.0	水温(℃)	20.4
特記事項							

	項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌	集落数/mL	<10	≦100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.003	ICP質量分析法	0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≦0.0005	還元気化-原子吸光光度法	0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.01	ICP質量分析法	0.0003
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
8	六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.02	ICP質量分析法	0.001
9	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	≦0.04	イオンクロマトグラフ法	0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≦0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.52	≦10	イオンクロマトグラフ法	0.05
12	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	≦0.8	イオンクロマトグラフ法	0.05
13	ほう素及びその化合物	mg/L	0.03	≦1	ICP質量分析法	0.01
14	四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≦0.002	HS-GC-MS法	0.0001
15	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≦0.05	HS-GC-MS法	0.002
16	シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≦0.04	HS-GC-MS法	0.001
17	ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≦0.02	HS-GC-MS法	0.0005
18	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
19	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
20	PFOS及びPFOA※1	mg/L	<0.00001	≦0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
21	ベンゼン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
22	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.003	≦1	ICP質量分析法	0.002
23	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.005	≦0.2	ICP質量分析法	0.005
24	鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≦0.3	ICP質量分析法	0.03
25	銅及びその化合物	mg/L	<0.002	≦1	ICP質量分析法	0.002
26	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5	≦200	ICP質量分析法	1
27	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.05	ICP質量分析法	0.001
28	塩化物イオン	mg/L	2.2	≦200	イオンクロマトグラフ法	0.5
29	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	36	≦300	ICP質量分析法	1
30	蒸発残留物	mg/L	69	≦500	重量法	2
31	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≦0.2	固相抽出-HPLC法	0.02
32	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
33	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
34	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≦0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
35	フェノール類	mg/L	<0.0005	≦0.005	固相抽出-LC/MS法	0.0005
36	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≦3	全有機炭素計測定法	0.3
37	pH値	-	7.2	5.8～8.6	ガラス電極法	-
38	臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
39	色度	度	<0.5	≦5	透過光測定法	0.5
40	濁度	度	<0.1	≦2	積分球式光電光度法	0.1

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子

備考

試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)

検査期日	
自	2026年10月22日
至	2026年11月2日

HFD0000905-TP276555
2026年11月9日

水質試験結果報告書

安芸市長　　様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006　高知市萩町二丁目2番25号
TEL. 088-834-4835　FAX. 088-834-4884
水道法20条　国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号
水質検査部門管理者　加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	水道原水						
採水場所	第3水源(僧津)原水						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年10月22日		09:45
受付日	2026年10月22日	天候	晴	気温(℃)	27.0	水温(℃)	17.8
特記事項							

	項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌	集落数/mL	<10	≦100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.003	ICP質量分析法	0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≦0.0005	還元気化-原子吸光光度法	0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.01	ICP質量分析法	0.0003
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
8	六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.02	ICP質量分析法	0.001
9	亜硝酸態窒素	mg/L	0.005	≦0.04	イオンクロマトグラフ法	0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≦0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.57	≦10	イオンクロマトグラフ法	0.05
12	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	≦0.8	イオンクロマトグラフ法	0.05
13	ほう素及びその化合物	mg/L	0.03	≦1	ICP質量分析法	0.01
14	四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≦0.002	HS-GC-MS法	0.0001
15	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≦0.05	HS-GC-MS法	0.002
16	シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≦0.04	HS-GC-MS法	0.001
17	ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≦0.02	HS-GC-MS法	0.0005
18	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
19	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
20	PFOS及びPFOA※1	mg/L	<0.00001	≦0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
21	ベンゼン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
22	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.012	≦1	ICP質量分析法	0.002
23	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.005	≦0.2	ICP質量分析法	0.005
24	鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≦0.3	ICP質量分析法	0.03
25	銅及びその化合物	mg/L	<0.002	≦1	ICP質量分析法	0.002
26	ナトリウム及びその化合物	mg/L	6	≦200	ICP質量分析法	1
27	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.05	ICP質量分析法	0.001
28	塩化物イオン	mg/L	3.1	≦200	イオンクロマトグラフ法	0.5
29	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	39	≦300	ICP質量分析法	1
30	蒸発残留物	mg/L	78	≦500	重量法	2
31	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≦0.2	固相抽出-HPLC法	0.02
32	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
33	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
34	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≦0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
35	フェノール類	mg/L	<0.0005	≦0.005	固相抽出-LC/MS法	0.0005
36	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≦3	全有機炭素計測定法	0.3
37	pH値	-	7.0	5.8～8.6	ガラス電極法	-
38	臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
39	色度	度	<0.5	≦5	透過光測定法	0.5
40	濁度	度	<0.1	≦2	積分球式光電光度法	0.1

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子

備考

試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)
基準値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)

検査期日	
自	2026年10月22日
至	2026年11月2日

水質試験結果報告書

HFD0000905-TP276556
2026年11月9日

安芸市長　　様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006　高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4835 / FAX. 088-834-4884
水道法20条　国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号
水質検査部門管理者　加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	水道原水						
採水場所	川北水源(下山)原水						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年10月22日		08:40
受付日	2026年10月22日	天候	晴	気温(℃)	21.4	水温(℃)	15.6
特記事項							

	項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌	集落数/mL	<10	≦100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.003	ICP質量分析法	0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≦0.0005	還元気化-原子吸光光度法	0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.01	ICP質量分析法	0.0003
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
8	六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.02	ICP質量分析法	0.001
9	亜硝酸態窒素	mg/L	0.006	≦0.04	イオンクロマトグラフ法	0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≦0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.50	≦10	イオンクロマトグラフ法	0.05
12	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	≦0.8	イオンクロマトグラフ法	0.05
13	ほう素及びその化合物	mg/L	0.04	≦1	ICP質量分析法	0.01
14	四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≦0.002	HS-GC-MS法	0.0001
15	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≦0.05	HS-GC-MS法	0.002
16	シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≦0.04	HS-GC-MS法	0.001
17	ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≦0.02	HS-GC-MS法	0.0005
18	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
19	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
20	PFOS及びPFOA※1	mg/L	<0.00001	≦0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
21	ベンゼン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
22	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.005	≦1	ICP質量分析法	0.002
23	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.005	≦0.2	ICP質量分析法	0.005
24	鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≦0.3	ICP質量分析法	0.03
25	銅及びその化合物	mg/L	<0.002	≦1	ICP質量分析法	0.002
26	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5	≦200	ICP質量分析法	1
27	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.05	ICP質量分析法	0.001
28	塩化物イオン	mg/L	2.4	≦200	イオンクロマトグラフ法	0.5
29	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	43	≦300	ICP質量分析法	1
30	蒸発残留物	mg/L	85	≦500	重量法	2
31	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≦0.2	固相抽出-HPLC法	0.02
32	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
33	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
34	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≦0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
35	フェノール類	mg/L	<0.0005	≦0.005	固相抽出-LC/MS法	0.0005
36	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≦3	全有機炭素計測定法	0.3
37	pH値	-	7.1	5.8～8.6	ガラス電極法	-
38	臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
39	色度	度	<0.5	≦5	透過光測定法	0.5
40	濁度	度	<0.1	≦2	積分球式光電光度法	0.1

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子

備考

試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)
基 準 値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)

検査期日	
自	2026年10月22日
至	2026年11月2日

水質試験結果報告書

HFD0000905-TP276558
2026年11月9日

安芸市長　　様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006　高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4835　FAX. 088-834-4884
水道法20条　国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号
水質検査部門管理者　加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	水道原水						
採水場所	井ノ口 原水						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年10月22日		09:14
受付日	2026年10月22日	天候	晴	気温(℃)	22.4	水温(℃)	23.5
特記事項							

	項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌	集落数/mL	<10	≦100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.003	ICP質量分析法	0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≦0.0005	還元気化-原子吸光光度法	0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.01	ICP質量分析法	0.0003
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
8	六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.02	ICP質量分析法	0.001
9	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	≦0.04	イオンクロマトグラフ法	0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≦0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.25	≦10	イオンクロマトグラフ法	0.05
12	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	≦0.8	イオンクロマトグラフ法	0.05
13	ほう素及びその化合物	mg/L	0.03	≦1	ICP質量分析法	0.01
14	四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≦0.002	HS-GC-MS法	0.0001
15	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≦0.05	HS-GC-MS法	0.002
16	シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≦0.04	HS-GC-MS法	0.001
17	ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≦0.02	HS-GC-MS法	0.0005
18	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
19	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
20	PFOS及びPFOA※1	mg/L	<0.00001	≦0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
21	ベンゼン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
22	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.002	≦1	ICP質量分析法	0.002
23	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.006	≦0.2	ICP質量分析法	0.005
24	鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≦0.3	ICP質量分析法	0.03
25	銅及びその化合物	mg/L	<0.002	≦1	ICP質量分析法	0.002
26	ナトリウム及びその化合物	mg/L	6	≦200	ICP質量分析法	1
27	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.05	ICP質量分析法	0.001
28	塩化物イオン	mg/L	3.0	≦200	イオンクロマトグラフ法	0.5
29	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	37	≦300	ICP質量分析法	1
30	蒸発残留物	mg/L	64	≦500	重量法	2
31	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≦0.2	固相抽出-HPLC法	0.02
32	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
33	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
34	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≦0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
35	フェノール類	mg/L	<0.0005	≦0.005	固相抽出-LC/MS法	0.0005
36	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≦3	全有機炭素計測定法	0.3
37	pH値	-	7.6	5.8～8.6	ガラス電極法	-
38	臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
39	色度	度	<0.5	≦5	透過光測定法	0.5
40	濁度	度	<0.1	≦2	積分球式光電光度法	0.1

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子

備考

試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)
基 準 値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)

検査期日	
自	2026年10月22日
至	2026年11月2日

水質試験結果報告書

HFD0000905-TP276557
2026年11月9日

安芸市長　　様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006　高知市荻町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4836　FAX. 088-834-4884
水道法20条　国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号
水質検査部門管理者　加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	水道原水						
採水場所	赤野第3水源原水						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年10月22日		10:20
受付日	2026年10月22日	天候	晴	気温(℃)	23	水温(℃)	24
特記事項							

項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1 一般細菌	集落数/mL	<10	≦100	標準寒天培地法	10
2 大腸菌	−	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	−
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.003	ICP質量分析法	0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≦0.0005	還元気化-原子吸光光度法	0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.01	ICP質量分析法	0.0003
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
8 六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.02	ICP質量分析法	0.001
9 亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	≦0.04	イオンクロマトグラフ法	0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≦0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.53	≦10	イオンクロマトグラフ法	0.05
12 フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	≦0.8	イオンクロマトグラフ法	0.05
13 ほう素及びその化合物	mg/L	0.03	≦1	ICP質量分析法	0.01
14 四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≦0.002	HS-GC-MS法	0.0001
15 1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≦0.05	HS-GC-MS法	0.002
16 シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≦0.04	HS-GC-MS法	0.001
17 ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≦0.02	HS-GC-MS法	0.0005
18 テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
19 トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
20 PFOS及びPFOA※1	mg/L	<0.00001	≦0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
21 ベンゼン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
22 亜鉛及びその化合物	mg/L	0.013	≦1	ICP質量分析法	0.002
23 アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.005	≦0.2	ICP質量分析法	0.005
24 鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≦0.3	ICP質量分析法	0.03
25 銅及びその化合物	mg/L	<0.002	≦1	ICP質量分析法	0.002
26 ナトリウム及びその化合物	mg/L	5	≦200	ICP質量分析法	1
27 マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.05	ICP質量分析法	0.001
28 塩化物イオン	mg/L	2.6	≦200	イオンクロマトグラフ法	0.5
29 カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	37	≦300	ICP質量分析法	1
30 蒸発残留物	mg/L	75	≦500	重量法	2
31 陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≦0.2	固相抽出-HPLC法	0.02
32 ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
33 2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
34 非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≦0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
35 フェノール類	mg/L	<0.0005	≦0.005	固相抽出-LC/MS法	0.0005
36 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≦3	全有機炭素計測定法	0.3
37 pH値	−	7.4	5.8～8.6	ガラス電極法	−
38 臭気	−	異常なし	異常でないこと	官能法	−
39 色度	度	<0.5	≦5	透過光測定法	0.5
40 濁度	度	<0.1	≦2	積分球式光電光度法	0.1

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子

備考

試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)
基 準 値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)

検査期日	
自	2026年10月22日
至	2026年11月2日

水質試験結果報告書

HFD0000905-TP276559
2026年11月9日

安芸市長　様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006　高知市萩町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4535　FAX. 088-834-4884
水道法20条　国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号
水質検査部門管理者　加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	水道原水						
採水場所	入河内 原水						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年10月22日		10:12
受付日	2026年10月22日	天候	晴	気温(℃)	23.4	水温(℃)	20.8
特記事項							

	項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌	集落数/mL	<10	≦100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.003	ICP質量分析法	0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≦0.0005	還元気化-原子吸光光度法	0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.01	ICP質量分析法	0.0003
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
8	六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.02	ICP質量分析法	0.001
9	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	≦0.04	イオンクロマトグラフ法	0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≦0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.51	≦10	イオンクロマトグラフ法	0.05
12	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	≦0.8	イオンクロマトグラフ法	0.05
13	ほう素及びその化合物	mg/L	0.03	≦1	ICP質量分析法	0.01
14	四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≦0.002	HS-GC-MS法	0.0001
15	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≦0.05	HS-GC-MS法	0.002
16	シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≦0.04	HS-GC-MS法	0.001
17	ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≦0.02	HS-GC-MS法	0.0005
18	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
19	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
20	PFOS及びPFOA※1	mg/L	<0.00001	≦0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
21	ベンゼン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
22	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.004	≦1	ICP質量分析法	0.002
23	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.012	≦0.2	ICP質量分析法	0.005
24	鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≦0.3	ICP質量分析法	0.03
25	銅及びその化合物	mg/L	0.006	≦1	ICP質量分析法	0.002
26	ナトリウム及びその化合物	mg/L	6	≦200	ICP質量分析法	1
27	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.05	ICP質量分析法	0.001
28	塩化物イオン	mg/L	2.0	≦200	イオンクロマトグラフ法	0.5
29	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	44	≦300	ICP質量分析法	1
30	蒸発残留物	mg/L	68	≦500	重量法	2
31	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≦0.2	固相抽出-HPLC法	0.02
32	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
33	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
34	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≦0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
35	フェノール類	mg/L	<0.0005	≦0.005	固相抽出-LC/MS法	0.0005
36	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≦3	全有機炭素計測定法	0.3
37	pH値	-	7.3	5.8～8.6	ガラス電極法	-
38	臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
39	色度	度	0.6	≦5	透過光測定法	0.5
40	濁度	度	<0.1	≦2	積分球式光電光度法	0.1

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子

備考

試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)
基 準 値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)

検査期日	
自	2026年10月22日
至	2026年11月2日

水質試験結果報告書

HFD0000905-TP276560
2026年11月9日

安芸市長　　様

株式会社東洋電化テクノリサーチ
〒781-8006　高知市荻町三丁目2番25号
TEL. 088-834-4835 / FAX. 088-834-4884
水道法20条　国土交通大臣及び環境大臣登録機関 第233号
水質検査部門管理者　加守雅信

ご依頼を受けました試料についての試験結果を下記の通りご報告致します。

試料の種類	水道原水						
採水場所	大井 原水						
採水者	安芸市上下水道課			採水日時	2026年10月22日		09:28
受付日	2026年10月22日	天候	晴	気温(℃)	22.3	水温(℃)	22.3
特記事項							

	項目名	単位	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
1	一般細菌	集落数/mL	<10	≦100	標準寒天培地法	10
2	大腸菌	-	不検出	検出されないこと	特定酵素基質培地法	-
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.003	ICP質量分析法	0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	≦0.0005	還元気化-原子吸光光度法	0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	<0.0003	≦0.01	ICP質量分析法	0.0003
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.01	ICP質量分析法	0.001
8	六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.02	ICP質量分析法	0.001
9	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	≦0.04	イオンクロマトグラフ法	0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	≦0.01	イオンクロマトグラフ-ポストカラム法	0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.17	≦10	イオンクロマトグラフ法	0.05
12	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	≦0.8	イオンクロマトグラフ法	0.05
13	ほう素及びその化合物	mg/L	0.03	≦1	ICP質量分析法	0.01
14	四塩化炭素	mg/L	<0.0001	≦0.002	HS-GC-MS法	0.0001
15	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.002	≦0.05	HS-GC-MS法	0.002
16	シス1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	≦0.04	HS-GC-MS法	0.001
17	ジクロロメタン	mg/L	<0.0005	≦0.02	HS-GC-MS法	0.0005
18	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
19	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
20	PFOS及びPFOA※1	mg/L	<0.00001	≦0.00005	固相抽出-LCMS法	0.00001
21	ベンゼン	mg/L	<0.0005	≦0.01	HS-GC-MS法	0.0005
22	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.012	≦1	ICP質量分析法	0.002
23	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.008	≦0.2	ICP質量分析法	0.005
24	鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	≦0.3	ICP質量分析法	0.03
25	銅及びその化合物	mg/L	0.003	≦1	ICP質量分析法	0.002
26	ナトリウム及びその化合物	mg/L	6	≦200	ICP質量分析法	1
27	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	≦0.05	ICP質量分析法	0.001
28	塩化物イオン	mg/L	1.9	≦200	イオンクロマトグラフ法	0.5
29	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	49	≦300	ICP質量分析法	1
30	蒸発残留物	mg/L	78	≦500	重量法	2
31	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	≦0.2	固相抽出-HPLC法	0.02
32	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
33	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	≦0.00001	PT-GC-MS法	0.000001
34	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	≦0.02	固相抽出-HPLC法	0.002
35	フェノール類	mg/L	<0.0005	≦0.005	固相抽出-LC/MS法	0.0005
36	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	≦3	全有機炭素計測定法	0.3
37	pH値	-	7.5	5.8～8.6	ガラス電極法	-
38	臭気	-	異常なし	異常でないこと	官能法	-
39	色度	度	<0.5	≦5	透過光測定法	0.5
40	濁度	度	<0.1	≦2	積分球式光電光度法	0.1

検査区分責任者(理化学)	分析課 係長 公文俊佑	検査区分責任者(生物学)	分析課 課長代理 土居諒子

備考

試験方法:水道水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(厚生労働省告示第261号)
基 準 値:水質基準に関する省令(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)
※1ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)

検査期日	
自	2026年10月22日
至	2026年11月2日